島根県議会議員

坪内 涼二

県議会レポート VOL. 11

令	和	3	年	度
予	算	特	別	号

令和３年度当初予算

感染症対策と島根創生の両立目指す

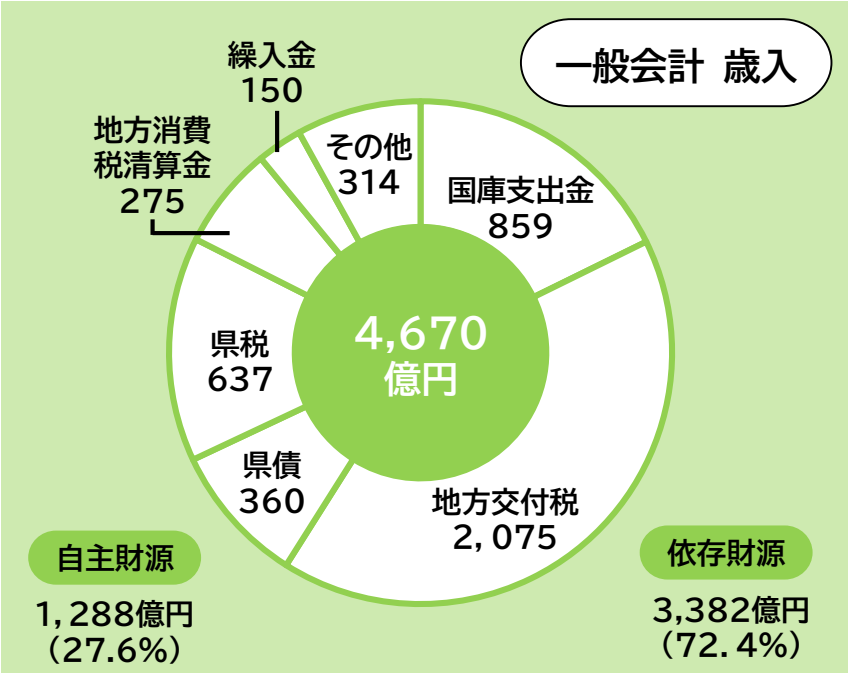
２月定例会が閉会し、令和３年度一般会計当初予算が可決されました。総額は4,670億円で、新型コロナウイルス感染症対策と島根創生の推進の両立を進める予算となっています。

令和２年度２月補正予算においても感染症対策や国土強靭化対策が盛り込まれ当初予算と前年度補正予算をあわせた総額は前年度比で62億円（1.3%）の増となっています。

■歳入

県税は新型コロナウイルスの影響による経済の疲弊で法人県民税・事業税が落ち込み7%（48億円）減少となり、国からの地方交付税は5.9%（116億円）増加し、県債は16%（69億円）減少となっています。

令和2年9月時点では18億円の財源不足の財政見通しが示されていましたが、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等の活用や歳出予算の事業費精査等により、財源不足に対応しています。



当初・補正両予算の総額は4,944億円（前年度比1.3%増）

一般会計 歳出

■歳出

新型コロナウイルス感染症対策は、医療提供体制の強化や学校等における感染防止、県内経済回復に向けた施策など147億円。人口減少に打ち勝つための総合戦略の推進には845億円が計上され、若者の雇用増加や中山間地域・離島と都市部が共存・連携して発展する地域づくりを推進します。生活を支えるサービスの充実には701億円、安全安心な県土づくりには652億円が充てられ、国土強靭化対策などが強化されます。

歳出項目	支出額	構成比率
総務費	311億円	6.6%
民生費	580億円	12.4%
衛生費	264億円	5.6%
労働費	21億円	0.4%
農林水産業費	433億円	9.3%
商工費	141億円	3.0%
土木費	684億円	14.6%
警察費	205億円	4.4%
教育費	923億円	19.8%
災害復旧費	87億円	1.9%
公債費	687億円	14.7%
諸支出金	322億円	6.9%
その他	13億円	0.3%
合計	4,670億円	

県議会質問等で取り上げてきたことが前進しています！

■ **ワクチン接種体制確保事業**（5,800万円）

ワクチン接種を着実に進めるため、相談体制（コールセンター等）を整備

■ **薬剤師確保対策事業**（200万円）

薬剤師不足解消のため、薬剤師の奨学金返済を雇用主と共同して助成

■ **江の川下流（県管理河川）浸水対策**（4億8,000万円）

八戸川流域の整備を強化し、桜江町今田の樋門整備や玉川の拡幅に向けた用地買収を推進

■ **県立しまね海洋館管理運営事業**（9億3,200万円）

入館者の安全を確保するため天井の耐震改修工事を実施するとともに演出が可能な証明等を整備

令和３年度 当初予算 人口減少対策・新型コロナ対策に関連した主な施策

（令和２年度補正予算分含む）

活力ある産業をつくる

魅力ある農林水産業づくり

- 水田園芸の推進（1億4,300万円）
- 持続可能な米づくり（1億2,500万円）
  コスト削減に効果のある多収穫米の導入のための実証栽培や販路拡大を支援
- 肉用牛産地の拡大（1億2,400万円）
- 新規就農者の確保（6億2,400万円）
- 県産木材の利用促進（8,500万円）
- 沿岸漁業・漁村の活性化（7,200万円）
  自営漁業就業者の定着を図るための資金の交付や所得向上の取り組みを推進

力強い地域産業づくり

- 県内企業の競争力強化（6億3,400万円）
- 美肌観光の推進（1億1,500万円）
- 外国人誘客の推進（2億2,400万円）
- 円滑な事業承継の促進（3億5,400万円）
  地域に必要な事業を残していくため、事業譲渡等により事業を引き継ぐ後継候補者を支援
- 県内企業の再投資の推進（36億4,000万円）
  県内既存工場・事業所の増設や県外からの新規誘致を推進するための企業の初期投資を軽減
- 県外企業の新規立地の推進（37億4,900万円）

人材の確保・育成

- 高齢者・障がい者の活躍促進（1億4,900万円）
- 建設産業の担い手の確保（4,700万円）
- ものづくり産業を担う人材の育成（4,400万円）
  企業の技術指導者確保を支援するため、退職した熟練技能者等を紹介する人材バンクを設置、ものづくり企業が退職熟練技能者を指導者として活用する場合の経費を助成等
- 高等技術校での人材育成（7億4,700万円）
  県内企業の社員向けに「デジタル利活用人材」育成の訓練コースを新設
- 伝統技能の継承（1,900万円）

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- 結婚への支援（1億3,700万円）
- 不妊に悩む人への支援（2億6,200万円）
  特定不妊治療費助成のと所得制限を撤廃し、2回目以降の不妊治療に対する助成額を拡充するほか、不育症検査の費用を助成
- 保育のかかる負担の軽減（4億300万円）
  所得の低い世帯等における保育料軽減を支援、多子世帯における3歳未満の第3子保育料の軽減
- 子どもの医療費負担軽減（2億4,200万円）
  小学校6年生までの子ども医療費助成を支援
- 病児・病後児保育の促進（1,300万円）
- 放課後児童クラブの充実（7億5,000万円）
- 小中学校の少人数学級編制（9億8,400万円）

地域を守り、のばす

中山間地域・離島の暮らしの確保

- 小さな拠点づくり（1億2,200万円）
- 集落営農体制の確立（32億6,100万円）
- 鳥獣被害対策（3億円）

地域の強みを活かした圏域の発展

- 県立大学の活性化（3,700万円）
  令和3年4月からの新学部設置（地域政策学部、国際関係学部）により、地域社会や国際社会の分野で活躍する人材を育成
- 自然環境の活用（1億5,100万円）

地域の経済的自立の促進

- 稼げるまちづくり（2億4,200万円）
  中山間地域・離島の資源を活かしたスモールビジネスの育成、農林水産業を基礎とした特色ある産地の育成、販路拡大の支援を実施
- 再生可能エネルギーの推進（9,000万円）

地域を支えるインフラの整備

- 山陰道の早期全線開通（51億2,300万円）
- 空港・港湾の維持拡充と利用促進（11億1,600万円）
- 農林水産業・農山漁村のインフラづくり（73億1,100万円）

島根を創る人をふやす

島根を愛する人づくり

- 地域協働スクールの実現（3億8,900万円）
  学校と地域が一体となって子ども達を育むための協働体制（高校魅力化コンソーシアム）の取り組みを全県立高校で展開するほか、教員に代わって部活動を指導する指導員等を配置
- しまね留学の推進（3,700万円）
- 高大連携の推進（1億3,200万円）

新しい人の流れづくり

- U・Iターン促進（11億1,500万円）
- 関係人口の拡大（1億4,500万円）
- 若者の県内の就職促進（4億300万円）
  県内高校・県内大学等からの県内就職の促進の他、県外大学や私立専修学校からの県内就職を促進を図るためのアドバイザーの配置やセミナー・ガイダンス等を実施

女性活躍の推進

- 女性の多様な生き方の普及啓発（400万円）
- 男性の育児等への参加促進（800万円）
- 子育て・介護と仕事の両立に向けた職場環境の整備支援（2億5,900万円）

新型コロナウイルス感染症対策予算

- 感染症入院患者等病床確保事業（35億1,816万円）
- 新型コロナウイルス感染症の相談体制強化事業（1億300万円）
  保健所の相談体制を強化
- 無症状者等の療養体制確保事業（7億9,786万円）
  無症状者・軽症者の療養施設を民間ホテル等で確保するとともに専用のプレハブ施設を整備
- 県立学校における遠隔授業等の環境整備（5,027万円）
- 学習指導員等の追加配置（4億8,190万円）
- 自死総合対策事業（500万円）
- 調整費（10億円）
  感染症の影響により生じる財政需要に機動的に対応するため枠予算を設定

島根県議会議員 坪内涼二事務所
〒695-0011 島根県江津市江津町1520-61
TEL:0855-52-7511／FAX:0855-52-7510

活動報告など情報発信中！

ホームページ　LINE　facebook